



感染症対策の基礎知識 ⑧

<https://l-hospitalier.github.io>

251. 蚊、ダニなど吸血動物が媒介する伝染病－①
252. 蚊、ダニなど吸血動物が媒介する伝染病－②
253. 人工心肺と人工弁
254. 除細動
255. 破傷風 (Tetanus) とボツリヌス中毒
256. グルタミン酸受容体 (AMPA / NMDA 型) と神経疾患
257. GABA 受容体 バルビタールとベンゾジアゼピン
258. ドパミンの薬理学 (1) ドパミンの合成。代謝
259. ドパミンの薬理学 (2) カテコラミン作動性受容体
260. ドパミンの薬理学 (3) パーキンソン病
261. セロトニン (5-hydroxytryptamine)
262. セロトニン症候群と 5-HT アゴニスト／アンタゴニスト
263. 骨粗鬆症 (1) ー破骨細胞と骨芽細胞ー
264. 骨粗鬆症 (2) ー副甲状腺ホルモン、Vitamin D、フォスファトニーンー
265. 骨粗鬆症 (3) ー骨粗鬆症の薬物治療ー
266. 抗菌薬 (1) ー治療指数 (Therapeutic Index) ー
267. 抗菌薬 (2) ー サルファ剤の生物種選択性 ー
268. 抗菌薬 (3) ー グラム陰性菌の抗菌剤 ー
269. 抗菌薬 (4) ー 新規の抗菌薬 ー
270. 抗菌薬 (5) ー グラム染色と抗生剤 ー
271. 抗菌薬 (6) ー チール・ネールゼン染色と抗酸菌 ー
272. 抗真菌薬 (1) ー 抗真菌薬の標的 ー
273. 抗真菌薬 (2) ー 新しい抗真菌薬 ー
274. 抗ウイルス薬 (1) ー 天然痘とヘルペス ー
275. 抗ウイルス薬 (2) ー 抗ウイルス薬の分類 ー
276. 抗ウイルス薬 (3) ー アビガン、インターフェロン ー
277. ワクチン全能論とワクチン陰謀論
278. シアン中毒の治療 (シアノキット)
279. 統計と確率 (1)
280. 統計と確率 (2)
281. 統計と確率 (3)
282. 急性リンパ腫
283. 単球・マクロファージ・樹状細胞
284. 変異ウイルス株による抗原原罪説
285. 粘膜関連リンパ組織 (MALT) と免疫
- 286.